

# 金沢市市民活動 サポートセンター研修 市民活動で知りたい ことお伝えします

～チャレンジ事業を経験して～

2024年11月16日に、  
協働のまちづくりチャレンジ事業  
交流会内で、現在活躍中の市民  
活動団体を招き、事例発表をして  
いただきました。

ちょっと相談  
してみたい

興味ある…

コーディネーターが相談に  
乗ります！伺います！

お問い合わせ先

金沢市市民活動サポートセンター

TEL 076-225-7763

E-MAIL support\_center@city.kanazawa.lg.jp



発表者	NPO制服バンク石川 代表 池下 奈美		NPO法人 地域支援センター ポレポレ 理事 菊 義典		NPO法人シンママ応援団 理事長 小幡 美奈子	
HP等URL	<a href="https://recl.info/seifuku-bank/">https://recl.info/seifuku-bank/</a>		<a href="https://poOpoO.org/">https://poOpoO.org/</a>		<a href="https://ks-mama.com/">https://ks-mama.com/</a>	
団体理念	石川県内の子どもたちが、希望通りの制服を着て笑顔で学校に通えるようになるために活動		「障害」がある人自身が自己実現できるよう様々な取り組みを実施、加えて社会に発信・市民参加を呼びかけることで、多様性を認め合えるまちづくりに貢献する		ひとり親世帯に対する支援活動や、イベント運営に関する事業を行い、親と子の自立の第一歩を支える活動を行う	
主な活動内容	(1) リユース制服の提供を通じて、経済的に困難を抱える家庭を支援 (2) 食材支援や学習支援も行い、子どもたちがより良い環境で成長できるサポート		(1) 障害福祉サービス事業 (2) 非営利事業（障がい者アート等）		(1) イベント企画（交流会・体験格差解消等）・ICT等スキルアップ支援 (2) 生活支援（フードパントリー等） (3) フリースクール運営	
最近の主な活動	・石川県内外の協力団体やボランティア、助成金、行政、企業との連携を通じて上欄の事業を実施 ・石川県被災者支援ポータルサイトへの登録をしたところ、支援・連携の輪が拡大		・障がい者×地域【アートでつなぐプロジェクト】 日常生活圏に障がい者のアート作品を展示「新立町商店街『まちなか美術館』」等 ・クラウドファンディングを活用した障がい者アートプロダクトの商流への挑戦		【シンママゼミ】 シングルマザー等を対象とした交流&勉強会 【OMOスクール】 ITに触れられる環境を備えたフリースクール運営	
チャレンジ事業採択年度	令和3年度		令和4, 5年度		令和3, 4, 5年度	
チャレンジ事業に採択され、取り組んだ感想	(1) まずは行動・実践！困難や課題を把握し、次年度以降の活動に活かせる (2) 行政との協働実績により、団体や事業に対し信頼性が向上、団体の事業広範囲化へ (3) 委託・助成金は期限付き、もらえるうちに支援者・連携先を増やしておくこと		(1) 実施した成果 ①地域とのつながり創出 ②アート作品の活用 ③行動後、継続性と発展性アップ！ (R6もまちなか美術館等を継続実施) (2) 「事業計画」の精度向上の重要性 チャレンジ事業の申請作書成が、団体の「事業計画」作成・整理の良い練習台に！		●実施してみてよかった点まとめ ①まずは取り組めて、課題把握ができた！ ②申請にあたって、事業計画を初めて作成 ③市民活動サポートセンターのコーディネーターに相談するという経験（とにかく何回も、なんでも、無料で相談できた） NPO法人化する際も、様々な提出資料の相談相手として伴走支援してもらえた！	
研修で皆さんに伝えたかったこと	・周知が大切！活動を積極的に広報 ・周知で終わらせることなく、さらに実践し、その先へ活動を広げていって！ ・まずは「行動」を起こそう！		・事業計画が大切！ 精度を上げる第一歩のコツとして、「フレームワークの活用」「事業の棚卸し・課題整理」「情報収集・制度や相談窓口の利用」を実践してみよう！		・大事なこと…記録と発信 記録：団体内でも共有、市民へも活動周知へ ・仲間を増やすには、思いの交換 ・市民活動サポートセンターを使い倒せ！	

2024.4～サポセンコーディネーター就任！